

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	自治会への参加や地域の催し物への参加は行えているが、今以上に地域との繋がりが持てるホームを目指し、ご入居者様の生活の質の向上に努めたい。	地域の方が気軽にホームに足を運んでくださり、ご入居者様と一緒にお茶等を楽しめる。 ボランティア募集・申請を行い、ホーム内での活動がより楽しめる環境を目指します。	積極的に地域の方々と関わりを持ち、ホームでの催し物の際には参加して下さるよう促していく。 様々なボランティアの申請を行い、ご入居者様が退屈しないで過ごせる環境を作る	6ヶ月
2	19	ご家族様への報告や説明が特定のスタッフに偏ってしまっている事が問題。	居室担当者のスタッフが責任を持ってご家族様との関わりが持てるよう指導していく。	会議や面接時に居室担当者の役割を認識して頂き、ご家族様との繋がり、関わりがしっかりと持てるようにしていく。	6ヶ月
3	45	入浴に関して、スタッフの人員状況等で入浴出来ない日が続いてしまう事が問題。	ご入居者様に気持ち良く生活して頂く為にも、シフト作成の工夫、スタッフ間での協力の上で、少ない人員の中でも入浴して頂く仕組みを作る。	事務所スタッフの協力やユニット間、スタッフ間での協力体制を作り、入浴して頂く。	3ヶ月
4	49	人員状況やご入居者様の体調面、ご対応の難しさ等から日常的な外出支援が行えていない。	スタッフ人員状況の安定を図る為にも、離職を減らす。 スタッフが楽しく仕事ができる環境、仕組みを作って行く。 その為にもスタッフが積極的にご入居者様との外出する機会を増やす。	面接等を行い、スタッフの想いを把握しスタッフがやりたい介護ができるよう支援する。 意識や意欲の向上を図り、外出する喜びをご入居者様と一緒に感じて頂けるよう、スタッフ間の協力体制作り、シフト作成の工夫等を行う。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。